



GIGAスクール構想対応 学校を笑顔に! ェプソンのスマートチャージ ーアカデミックプランのご提案-

2022年2月15日 エプソン販売株式会社 中部営業部

アカデミックプラン提案骨子



現在の印刷消耗品予算を活用して

- ◆GIGAスクール構想に対応した入出力環境整備
- ◆教職員皆様の「働き方改革」促進
- ◆すべての方に「わかり易い印刷物」提供
- ◆学校印刷予算を「可視化」

以上4点を達成する 入力・出力環境改善の提案です

学校印刷環境のお困り事 (まとめ)





①遅れてるICT活用

一人一台情報端末活用方法は?

・GIGAスクール構想対応の

入出力環境とは

・非ネットワークの印刷機がメイン印刷



②印刷業務の負担

- ・印刷業務の増加
- ·印刷渋滞
- ·消耗品管理
- ・無駄な労力と時間



③限られた予算

- ・減少する予算
- ・増加する消耗品費
- ・コスト抑制のため印刷制限

④カラーへの制約

- ・わかりづらい補助教材
- ・保護者へ伝わりづらい
- 教科書とプリントのギャップ



教育委員会様、先生方、事務職員様各々の立場で困りごとが発生している

GIGAスクール構想に対応した入出力環境をどうするの?

①遅れてるICT活用(インフラは整備されてきたが・・・)





令和2年準備 令和3年本格稼働

一人一台の情報端末



大容量高速ネットワーク



教育環境に差がある?

GIGAスクール構想 コロナ禍で 分かってきた

隣街はリモート学習ができている





大型提示装置がうちの学校にない?



変らない入出力環境

ICT化をもっと進めないと・・・・

印刷室に移動し 手作業で印刷 何時代?



スキャン to フォルダー機能って何?



GIGAスクール構想でICT整備は進んだ どのように活用していくのでしょうか?

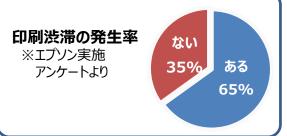
②印刷業務の負担



数多くの印刷物

- ①学校のお便りなど 学校便り/学級便り/保健便り etc
- ②教材など
 - ワークシート/資料のコピー/テスト etc
- ③校務支援システム導入による帳票印刷 通知表/指導要録/名簿 etc

印刷業務が日常的に発生している!



印刷業務に費やす時間

- ◆クラス分の教材印刷に係る時間 ※教員へのヒアリング17名より
- ※孔版印刷機での作業時間
- 1日平均 4.6回×20日=92回
- 92回×1回当たり5.5分=504.7分

月の印刷業務は約8.4時間!!

アンケート

※エプソン実施

お便り等の印刷、会議資料の印刷 etc

1

少なく見積もっても…

8.4時間以上を印刷に費やしている!

消耗品の管理

◆学校ある 印刷関連機器は 多種多様



◆消耗品は更に 多種多様

印刷機 : マスター 印刷機用インク

コピー機 : トナー (カラーの場合 4種類) レーザー : トナー (カラーの場合 4種類)

感光体(カラーの場合4種類) インクジェット:インク(カラーの場合4種類以上)

消耗品の数だけ在庫管理、発注業務、

交換作業が発生!

働き方改革が叫ばれる中、印刷業務に多大な労力を割いていませんか

③限られた予算(多くを占める印刷関連消耗品費用)



◆印刷関連消耗品 月平均費用

				児童	1校当たり月間
	県名	自治体名	学校数	生徒数	印刷消耗品費用
1	Α	F市	12	5,326	79,579
2	В	G町	6	816	61,268
3	С	H市	13	3,488	53,125
4	С	I市	28	6,095	24,685
5	С	J市	28	7,158	51,538
6	С	K市	23	3,256	49,505
7	С	L町	3	727	76,383
8	D	M町	6	285	43,591
9	D	N市	6	5,126	224,604
10	D	O村	2	644	89,709
11	D	P市	35	12,130	79,296
12	D	Q市	11	3,717	42,813
13	D	R市	15	4,007	74,797
14	Е	S市	10	1,165	31,315
15	Е	T町	7	1,215	52,488
16	Е	U市	18	3,414	70,272
			223	58,569	61,065

年間印刷関連消耗品費用 61,065円×12ヶ月=**732,780円**



学校の印刷関連消耗品費の 負担は非常に大きい

・対象消耗品費用とは?

印刷機 印刷機用マスター 印刷機用インク

コピー機 カウンターチャージ費用

プリンター トナーカートリッジ 感光体 インク費用

廃液パット

含まれないものは?

用紙 修理代

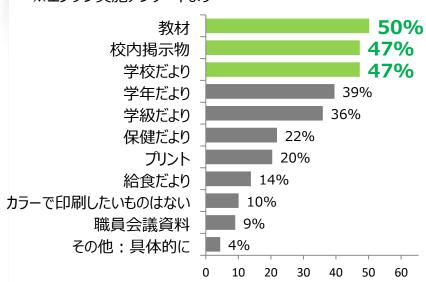
④カラーの制約



問:「カラー」で印刷したいものはありますか?

※複数回答あり

※エプソン実施アンケートより



1位:教材

子どもたちによりわかりやすい授業をしたい

2位:校内掲示物

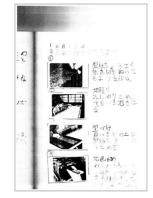
カラーで目立つようにして注意をひきたい

3位:学校だより

保護者や地域に学校の様子をもっと伝えたい

学校の現実





教科書等はカラーなのに子供たちに配られるプリントはモノクロ



学校便りもモノクロ!カラーにすると保護者からの評判もあがる!





- ✔ 100枚/分
- ✔ 高画質カラー
- ✔ 4段カセット
- ✔ 大容量インク
- ✔ 高速スキャナー
- ✔ FAX付き

※高性能なインクジェット複合機

ご利用中のプリンター消耗品予算を活用して

現在の印刷枚数まで カラーフリー

製品、消耗品、保守料込み

※魅力的なプラン

学校ICT 入出力環境の課題を解決する サブスクリプションサービス

LX-10050MF エプソンのインクジェット複合機の最高峰!







厚紙 長尺 はがき 封筒多様な用紙に対応



大容量インク

紙つまりも簡単除去

消耗品自動配送サービスにも対応可能



Epson Device Admin ネットワーク印刷管理



便利な印刷機能



パスワード印刷で 情報漏洩対策



ボックス印刷で保存データを簡単印刷



グループ印刷で クラス別簡単印刷



スキャン to メール機能/フォルダー機能

圧倒的な基本機能

印刷: フルカラー 100PPM

入力:高速60PPM FAX対応

ネットワーク2ポート対応

さらなる拡張性





フィニッシャー 大容量給紙

認証印刷対応

教育ICT ドキュメント入出力を1台で対応可能!

校務システムと教務システムのデータ連携の方向性



15

スマートスクール・プラットフォーム実証事業(H29~30)

概要

○ スマートスクール・プラットフォーム実証事業は、データ連携による多面的な教育指導を行うことを目的として、 校務系 – 授業・学習系間の異なるシステムであってもデータ連携を可能とする通信技術の標準化を目指す取組。 全国5カ所※の学校現場で実証を実施(実施期間:2017年度~2019年度)。

※ 福島県新地町、東京都渋谷区、大阪府大阪市、奈良県奈良市、愛媛県西条市

効 果

○ 学校現場におけるICT環境整備・データ利活用が促進されることにより、教職員の業務効率化、個々の児童生徒に応じたきめ細かな指導が実現し、教育の質の向上が期待される。

現在のシステム

授業・学習系システム

デジタル教材の学習記録、学習成果物、教育SNSのログ 等



成績、授業計画、生徒指導、出欠、保健情報等

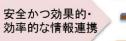
校務系システム



スマートスクール

授業・学習系システム

+個々に最適な学習のリコメンド、 協働学習の活性化 等



+学習データに基づく学級・学校経 営の改善、事務負担の軽減 等

校務系システム



※授業・学習系システムは、教職員及び児童生徒が使用する。 ※校務系システムは、教職員が使用する。

ICT環境整備の中 複数回線に対応した機器の選択が重要

学校現場のお困り事への回答



アカデミックプラン

遅れているICT活用

- ・<LX>シリーズ1台で 入出力環境が大幅改善
- ・印刷 100枚/分 スキャン 60枚/分
- ・ネットワーク対応&2ポート対応可能

印刷業務の負担

- ・印刷業務の増加
- •印刷渋滞
- ·消耗品管理
- ・無駄な労力と時間

限られた予算

- ・減少する予算
- ・増加する消耗品費
- ・コスト抑制のため印刷制限

カラーへの制約

- 子供たちがわかりづらい
- ・保護者へ伝わりづらい
- 教科書とプリントのギャップ



高速100枚/分 消耗品管理不要

月額定額

現状の消耗品コストの範囲内



ご契約枚数まではカラーフリー

アカデミック プラン 概要

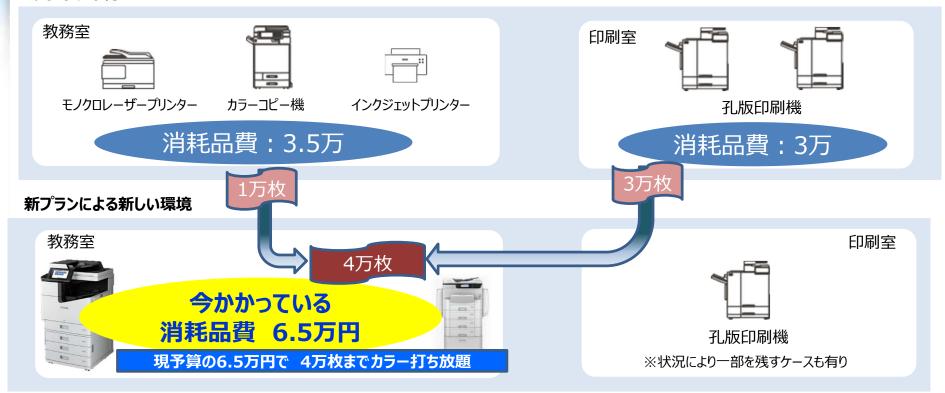
- ✓ 月額定額制
- ✔現状の出力機器の消耗品予算を転用
 - →出力機器本体の予算化が必要ない
 - 「LX-10050MF 機器本体」標準価格 2,500,000円(税別)
- ✔設定枚数までは、カラー/モノクロ制限なし
 - ※印刷濃度は80%となります。(サンプルでご確認をお願いいたします。)
- ✔教育委員会様一括契約により、学校間の差は平準化可能
- ✔仮に設定枚数をオーバーした場合は、年間精算可能
 - →例えば8月に余った分は、3月に回すことも出来る

一例:6.5万円/月(税別)の予算で4万枚までカラー/モノクロ関係なく印刷可能 (通常プラン LX-10050MF(税別) 7万円 カラー7千枚、モノクロ1万3千枚)

アカデミックプラン ご提案イメージ







新たな予算を確保するのではなく現状の消耗品費で導入!

※ 費用標記は 総て税別標記となります

GIGAスクール構想とアカデミックプランの融合



PC・タブレット学習のメリット

- ・デジタル教材活用による理解促進
- ・情報活用能力の向上
- ・成果物の共有、編集、記録が容易 (クラウド環境により多くの人と共有できる、保存・検索性が良いなど)

どちらがよいかではなく

教科、目的、環境

子供の特性によって

学習方法を選択したり

組合せて利用できる

ことが期待される。

紙の学習のメリット

- ■手書き学習で、記憶に残りやすい
- ・成果物の取り扱いが容易 (プリントを持ち帰る、自分が作った新聞を持ち帰る、課題の添削をしてもらうなど)
- ・質の高い教材が豊富(現時点では)
- ・テスト(入試、校内テストなど)と同じ環境で学習できる

(CBT普及までの期間において)

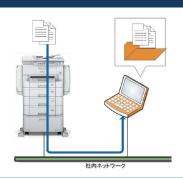


加えて 入力環境も改善





スキャン to フォルダー機能



アナログデータとデジタルデータの融合・利活用

- ・児童 生徒 作成物の保存
- ・アナログデータを デジタル授業へ利活用
- ・現在のテスト回答データの保存
- ・様々なアナログデータをデジタル化し共有可能
- ・書類をスキャンし スペース有効活用

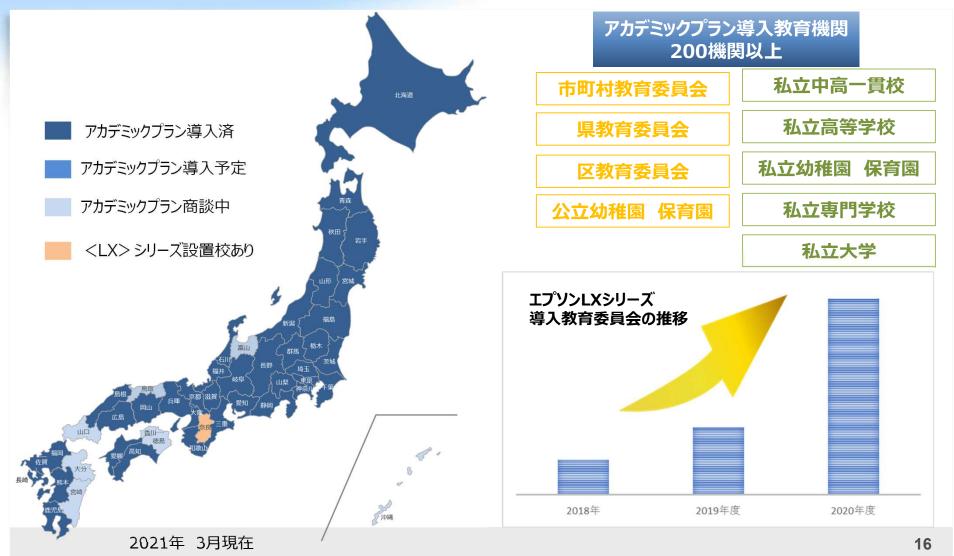
などなど

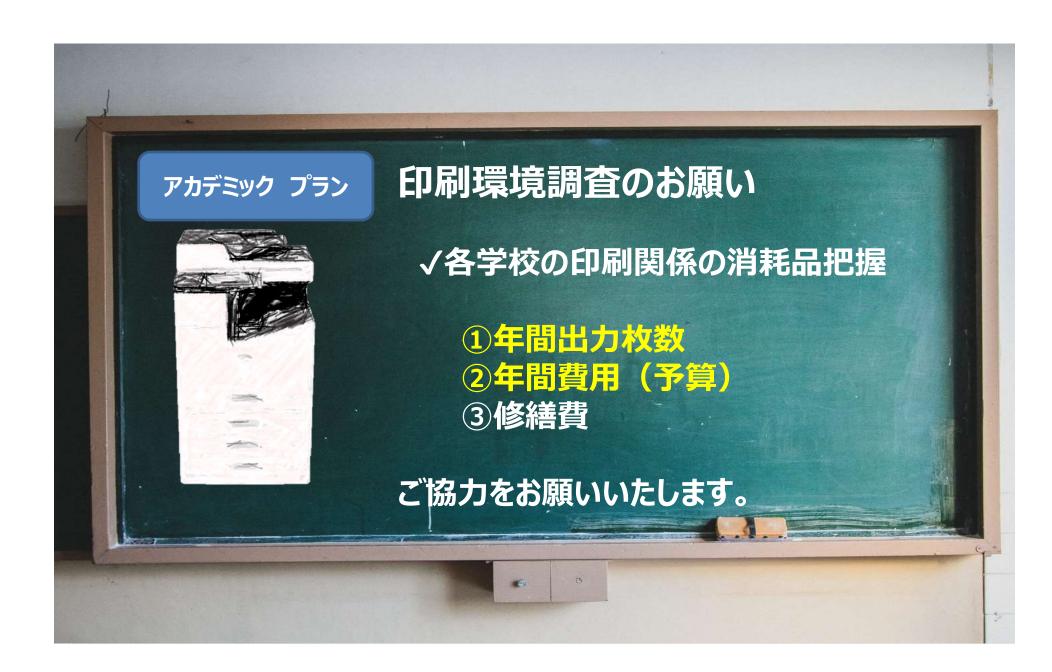


アカデミックプランで、GIGAスクール構想 入力環境整備も対応可能

エプソンのスマートチャージ教育機関導入状況

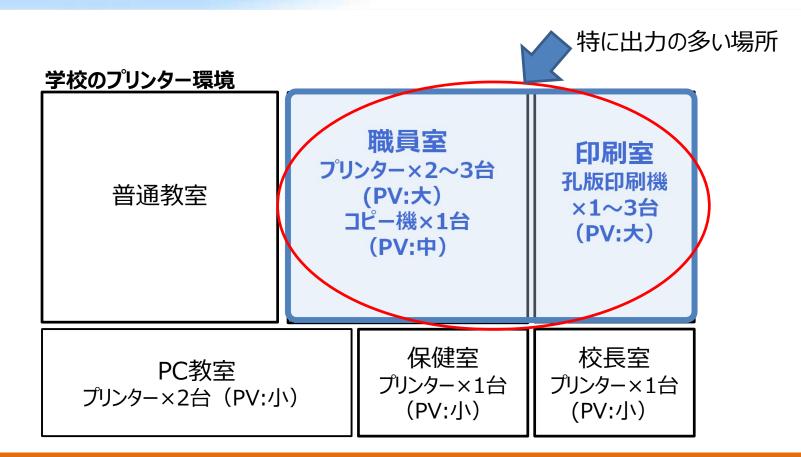






アカデミックプランの印刷対象





職員室・印刷室を中心に出力機器の情報収集をお願いします

お問い合わせ先



連絡先:エプソン販売株式会社

中部スマートチャージ営業二課 寺田

mailto: TERADA.YUKIHIRO@exc.ehb.epson.co.jp

携帯番号:080-4881-9840



ホームページからも問い合わせ可能です

エプソンのスマートチャージ

学校向けサービス「アカデミックプラン



受付時間:月曜日~金曜日 9:00~17:30



お問い合わせ



エプソンのスマートチャージが、 学校現場を笑顔にします!!





アカデミックプラン



